

令和 元年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名 東村山
学校名 東村山市 立 久米川東小学校

1 事業目的 協議会名 東村山市立久米川東小学校校庭芝生化推進協議会

○校庭の芝生化を活かした教育活動を実施すること。
○地域との連携を実施する中で、活動場所としての本校の校庭の芝生を利用し、コミュニティ開放・土曜講座を継続していくこと。
○児童が地域で育つ環境をつくるために、校庭の芝生の有効活用を今後も検討していくこと。

2 主な取組と成果

1 推進協議会および、ボランティア運営委員会が、くめひが保護者の会みどりの委員会と連携し、効率的に機能した。特に芝刈りは、地域・児童・保護者・学校の4者が年間を通して協力して活動した。また、活動の予定や内容を「芝生ニュース」として不定期発行し、活動の様子を報告した。
2 今年度は教職員の異動が多く、芝生維持管理の知識や活動内容への不安感があった。そのため、年度当初に教職員向け芝生維持講習会を実施し、児童への芝生とのかかわり方や維持管理への意識高揚が図れた。
3 芝生の良さを活かしたレクリエーションスポーツとして、ティーボール講座を土曜子ども講座で実施した。
4 兄弟学年(縦割り活動)で弁当給食を実施した。シートを敷いて、芝生の上ならではの交流の機会となった。

3 取組内容

「職員向け芝刈り講習会」

- ・5月10日(金)
- ・対象:教職員
- ・参加者:約30名


芝生の種類と特性、芝刈りの必要性と方法についてのレクチャー



「土曜子ども講座」

- ・前期、後期各9回開催
- ・対象:本校児童
- ・参加者:各講座20~30名前後

同好の児童が各講座に参加



「弁当給食」

- ・5月9日(木)
- ・対象:全児童
- ・約530名

芝生の上での縦割り班交流弁当給食会食と交流遊び集会



4 今後について

芝生維持活動を通じて、天然芝の心地よさや他の地表との気温の違いから、芝の恩恵について気付かせる。それが、児童の自然環境を維持することの重要性を実感させることにつながる。本校の芝生維持活動組織への協力者や現推進メンバーの後継者の確保が必要である。芝生の上での箏曲発表会は、諸般の事情により未実施である。今後実施予定の餅つき大会にて演奏発表を行う予定である。